

## 令和 4（2022）年度 資源評価調査状況報告書（新規拡大種）

ブロック：東北ブロック

### シロメバル

海域	太平洋北部	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 底魚資源部、青森県産業技術センター水産総合研究所、宮城県水産技術総合センター、福島県水産資源研究所、茨城県水産試験場
----	-------	------	--

#### (1) 調査の概要

・本年度は資源評価調査報告書の作成は行わず、各県の漁獲統計の更新および関連情報の収集を実施した

#### (2) データ収集状況

・青森県ではめばる類として（シロメバル、アカメバル、クロメバル）2007～2021年の漁法別漁獲量を収集済み  
・宮城県ではめばる類として2000～2021年の漁法別漁獲量を収集済み  
・福島県ではシロメバル<sup>\*</sup>の1970～2021年の漁法別漁獲量および2003～2021年の標本船C PUEを収集済み  
・茨城県ではめばる類として1990～2021年の漁法別漁獲量を収集済み  
※ めばる類としての漁獲物の一部抽出個体が外部機関や担当者の形態的分類に基づく査定によりシロメバルであることが確認されているのみであり、統計的な調査に基づくものではない

#### (3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊：文献から情報収集中
- (2) 年齢・成長：文献から情報収集済み
- (3) 成熟・産卵：文献から情報収集済み
- (4) 被捕食関係：文献から情報収集中

#### (4) 備考

・メバルは2008年にシロメバル、アカメバル、クロメバルの3種に分類されたが（Kai and Nakabo 2008）、東北太平洋側海域の分布や漁獲物に占める3種の割合については、現在まで明らかにされていない。このため、メバルとして水揚げされる漁獲量のうち、シロメバルの割合を明らかにすることが必要である

引用文献

Kai Y., and T. Nakabo (2008) Taxonomic review of the *Sebastes inermis* species complex (Scorpaeniformes : Scorpaenidae). Ichthyological Research, **55**, 238-259.